在宅 守礼の里 かわらばん

発行責任者
島袋　勝徳
発行日
2012年
1月号

新人紹介

那覇の松川で生まれ育ち、妻と子供3人の5人家族です。地域で、400年以上続いている綱引きがあり、その祭りの沖縄相撲で小学校・中学校の時に横綱になりました。私の体をみてわかると思いますが、脂肪ではなく筋肉だと私は思います。

12月から働いており、明るく楽しくをいつも心においてみなさんと毎日過ごしたいと思いますのでよろしくお願いします。

デイサービス職員
岸本　吉博さん

★長寿おじいちゃん★

大城　純義さん（内間）
大正　9年11月6日生まれ　91歳

生まれも育ちも内間で、10人兄弟の長男として産まれました。今でも兄弟9人は元気だそうです。21歳で結婚し2人の子供に恵まれ、農業をしたり、軍でケーキ作りを50歳くらいまでしていたそうです。

とてもダンディーな純義さんの、長寿な秘訣は毎日クロレラを飲んで何でも食べることだそうです。

デイサービスに通って、たくさんお友達ができてよかった、パワーリハビリも楽しいですと話されていました。忘年会の開会のあいさつをしてくれました。ありがとうございました。

12月のできごと・・

12月2日（金）

西原東幼稚園の園児が慰問できていました。歌や踊りを披露したり、利用者と一緒に折り紙で飛行機やツルなど作って楽しいひと時をすごしました。

12月7日（水）

西原保育所の2歳児クラスの園児が来ました。とても小さくかわいく、自分のひ孫に似てるさ～という声も聞こえました。

12月6日（火）

11月11日（いい日いい日）は、介護の日でしたね。西原町では、1ヶ月遅れて介護の日のイベントが行われました。

今年は、「これからの介護について」をキャッチフレーズに町内の施設を利用している利用者の家族による発表がありました。

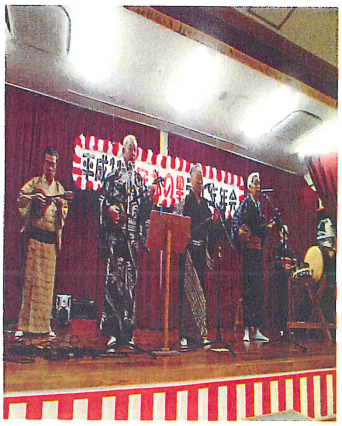
レク大会

同じく7日（水）にレク大会が行われました。水曜日は一番利用者が多く、実習生も4人参加して大人数で盛り上がりました。ジャンケンかつらまわしゲームでは、負けたらかつらをかぶるので、はずかしそうにかぶったり、うれしそうにかぶったりと人それぞれでした。

12月17日（土）忘年会

今年最後の行事のデイサービス忘年会が行われました。利用者・家族・ボランティア余興の方を合わせ110名の参加となりました。職員によるかきやで風・瀧落菅撹から会は始まり、宮平シゲさんの孫による「まるまるもりもり」のダンス、宮平弘さんの三味線サークルのみなさんの余興などたくさんのプログラムでした。最後は、毎年恒例の職員による芝居で涙あり笑いありで幕は閉じました。

大庭学園の生徒やボランティアのみなさんの協力もあり忘年会が成功しました。ありがとうございました。



明けましておめでとうございます。
今年もよろしくお願いします。

職員一同